

製品名: GPR52 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11690**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	41kDa

抗原情報

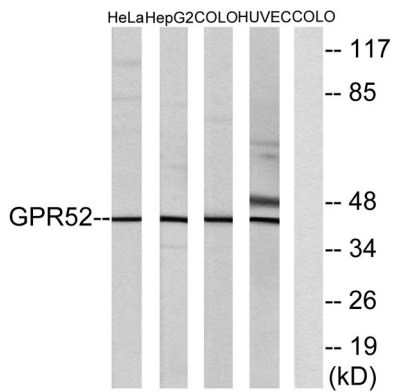
遺伝子名	GPR52
別名	GPR52; Probable G-protein coupled receptor 52
遺伝子 ID	9293.0
SwissProt ID	Q9Y2T5
免疫原	抗血清はヒト GPR52 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 311-360

背景

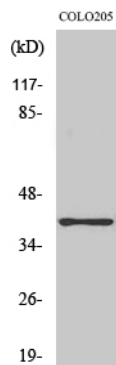
G タンパク質共役受容体 (GPR) ファミリーのメンバーは、外部環境から細胞内部へのシグナル伝達において重要な役割を果たします。[OMIM 提供、2002 年 7 月]、機能: 孤立受容体。、類似性: G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属します。

研究分野

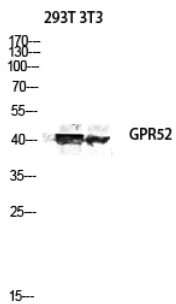
画像データ



GPR52 抗体を用いた、COLO 細胞、HUVEC 細胞、HeLa 細胞、HepG2 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



GPR52 ポリクローナル抗体 (1: 2000 希釈) を用いた各種細胞のウェスタンブロット解析



GPR52 抗体を用いた 293T 3T3 の溶解のウェスタンブロット解析。抗体は 1:2000 に希釈した。